

研究課題名	慢性期脳卒中患者の QOL に関連する因子の検討
研究期間	実施許可日 ～ 2030 年 3 月 31 日
研究の対象	2024 年 1 月から 2029 年 4 月の間に、広島大学病院・共同研究機関の脳神経内科に入院ないし外来通院中の脳卒中の患者さんが対象です。
研究の目的・方法	研究目的：慢性期の脳卒中患者の診療実態を把握し患者さんの QOL の向上に役立てることを目的としています。 研究の方法：診療録（カルテ）情報を調査して行います。
研究に用いる試料・情報の種類	情報：年齢、性別、既往歴、生活歴、教育歴、ADL、診察所見、画像所見、血液検査所見、治療内容（手術、投薬）、症状に関するアンケート（頭痛、排尿障害、排便障害等） 試料：なし
利用または提供を開始する予定日	当院における実施許可日（2026 年 9 月 8 日）
個人情報の保護	調査内容につきましては、プライバシー保護に十分留意して扱います。具体的な方法としては、情報を研究に使用する際に、氏名・生年月日・住所等の特定の個人を識別できる記述を削除し代わりに研究用の番号を付け、どなたのものか分からないようにします。そのため、情報が個人を特定する形で公表されたり、第三者に知られたりするなどのご迷惑をお掛けすることはありませんのでご安心ください。本研究で得られたデータを将来別の研究で使用する場合には、改めて倫理審査を受け承認を得た後に使用します。その場合も、誰のものかわからないよう加工された情報を使用するため個人が特定されることはありません。
外部への試料・情報の提供	上述のように誰のものか分からないよう加工された情報を、パスワードをかけたエクセルデータとして、広島大学にメールで送信します。広島大学にてデータベースとして取りまとめたデータを共有して、本院・共同研究機関において解析されます。
研究組織	当院の研究責任者 東広島医療センター 脳神経内科 医長 下村 怜 研究機関の長 東広島医療センター 院長 柴田 諭 研究代表者 広島大学大学院医系科学研究科 脳神経内科学 教授 丸山 博文 共同研究機関 翠清会梶川病院 脳神経内科 志賀 裕二 中国労災病院 脳神経内科 北村 健、山田 英忠 東広島医療センター 脳神経内科 下村 怜
その他	本研究に用いられた情報は、将来別の研究に利用する可能性があります

	す。これを二次利用と言います。 二次利用する際は別途倫理審査委員会で承認後、研究機関の長の許可を得てから使用します。 その際は、広島大学情報公開ホームページ https://med.ethics-system.hiroshima-u.ac.jp/rinri/publish.aspx へその情報を掲載し、拒否の機会を保障します。
研究への利用を辞退する場合の連絡先・お問合せ先	研究に情報が用いられることについて、研究の対象となる方もしくはその代諾者の方にご了承いただけない場合は、研究対象としませんので下記の連絡先までお申し出ください。なお、お申し出による不利益が生じることはありません。ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されている場合には、提供していただいた情報に基づくデータを結果から取り除くことが出来ない場合があります。なお公表される結果には、特定の個人が識別できる情報は含まれません。 また、本研究に関するご質問等あれば下記連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報等の保護や研究の独創性確保に支障がない範囲内で、研究計画書および関連書類を閲覧することができますので、お申し出ください。 〒739-0041 広島県東広島市西条町寺家 513 T e l : 082-423-2176 東広島医療センター 脳神経内科 担当者：下村 怜